

建築実務経歴書

記入例

私は、**二級建築士**の試験又は免許を受けたいので、建築実務の経験を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの建築実務経歴書の内容が事実と相違ないことを確認したことを証する建築実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

令和4年10月7日 氏名 **千葉太郎**

千葉県知事 殿
千葉県指定登録機関
一般社団法人 千葉県建築士会 会長

勤務先等				
勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計		
		年月～年月	年月数	
株式会社〇〇建築設計事務所〇〇部〇〇課	〒260-0013 千葉市中央区中央4-8-5	H31年4月～R4年9月	3年6ヶ月	
在職期間		地位 職名	建築実務の内容（建築士法施行規則第一条の二）	
年月～年月	年月数			
R2年10月～R4年9月	2年0ヶ月	課員	建築物の設計に関する実務	
建築実務の詳細			建築実務経験期間の合計	
			2年 0ヶ月	
(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
	〇〇邸	〇〇県〇〇市〇〇区〇丁目〇〇番地	年月～年月	年月数
			R4年2月～R4年9月	0年8ヶ月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に用途・構造・規模・担当業務 等）				
専用住宅（木造2階建て、延べ面積〇〇㎡）の新築工事の基本・実施設計業務において、基本設計にて平面、立面、断面計画等の作成補助を、実施設計にて一般図（平面、立面、断面）の作成補助、および確認申請書類の図面作成補助を担当した。				
(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
	●●事務所	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番地	年月～年月	年月数
			R3年11月～R4年1月	0年3ヶ月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に用途・構造・規模・担当業務 等）				
●●事務所（鉄骨造5建て、延べ面積〇〇㎡）の新築工事の基本設計業務において、関係法令のチェックや各種インフラ整理、必要諸室・規模の検討等の設計と条件の整理、および確認申請書類の図面作成補助を担当した。				
(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
	△△ビル	〇〇県〇〇市〇〇区〇丁目〇〇番地	年月～年月	年月数
			R2年10月～R3年10月	1年1ヶ月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に用途・構造・規模・担当業務 等）				
△△ビル（RC造5建て、延べ面積〇〇㎡）の改築工事の設計業務のうち、実施設計の作成補助（平面、立面、断面計画等）、および確認申請書類の図面作成補助等を担当した。				

※登録機関記載欄

注 この建築実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）ごとに作成し、今までの建築に関する実務の経歴について受験又は登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求められることになり、受験することができない場合や登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や受験又は登録が認められない場合もあります。